



ミノルタ千代光会 会報 No.149

目次：No. 149

2020年度各地区総会報告	1
会員便り	1-2
理事会便り	3
ZOOMのご案内	3
会計報告	3
事務局からお知らせ	3-5
理事エッセイ	4-5
追悼の辞	5-6
近況報告	7

2020年度の総会は、コロナ感染拡大により、三地区とも例年通りの総会を中止。書面による審議を実施しました。
 ミノルタ千代光会



「ミカンの花が咲く丘」私の小学校の同級生が嫁いだミカン農家のミカン畑を撮影。5月になると山一面にミカンの花が咲くから撮影に来てと連絡を受け早速撮影に出かけました。(2年ほど前の事)ミカン畑は斜面にあり太平洋からの潮風が当たり良質なミカンが取れるそうです。〔撮影 橋本武史〕

<関東地区会員の皆様へ>

関東地区令和2年度総会
 1号議案 R2事業報告
 2号議案 R3事業計画
 3号議案 理事選任
 は3月5日に締め切り、全案承認されました。
 結果につきましては、3月7日頃にメールまたはハガキにてご連絡しておりますのでご確認ください。
 関東地区事務局

<中部地区会員の皆様へ>

総会に代わる議決事項の賛否確認を4月15日に締切った結果皆様の賛同により承認されたことをここにご報告いたします。
 ご賛同頂いた内容により令和3年度の運営を行って参りますのでご協力の程宜しくお願い致します。
 中部地区
 代表理事 中村良裕

<関西地区会員の皆様へ>

2020年度関西地区総会提案承認のご報告
 2021年2月2日発行の文書にて提案の地区総会付議提案「理事ならびに監事の選任は理事会に一任する」は、3月15日までに書面又はメールによる異議ありのご意見がありませんでしたので承認されたことを3月16日の理事会で確認いたしました。ご協力ありがとうございました。
 関西地区事務局



10年前のあの日
 ひとつになろうニッポン

私のブログタイトルは雨のち晴れ。でも一気に晴れなくてもいい。雨がやみ雲が徐々に取れ薄日が差してくる。そんなふうになんか少しずついいほうに変わっていく。焦らず晴にむかって日々の変化を感じましょう。

写真は2002年から2021年の現在まで19年間に1万4千枚ほどの作
 た。ただこれだけ退職後の余暇もでき
 たことからはこのブログを開設しまし
 てもしょうがない、多くの人に見てい
 ていまして、自分だけで楽しんでい
 つきになり撮りためた写真を毎日眺め
 撮ってききました。これが面白くてやみ
 撮りや人々のごくごく小さな出来事を
 景や人々のごくごく小さな出来事を
 マーキュXという手のひらサイズのデ
 ジタルカメラが発売されたとき、試し
 撮りのつもりで休日にはもちろん通勤時
 や昼休みなど常にカメラ片手に町の情
 景や人々のごくごく小さな出来事を
 撮ってききました。これが面白くてやみ
 撮りや人々のごくごく小さな出来事を
 マーキュXという手のひらサイズのデ
 ジタルカメラが発売されたとき、試し
 撮りのつもりで休日にはもちろん通勤時
 や昼休みなど常にカメラ片手に町の情
 景や人々のごくごく小さな出来事を
 撮ってききました。これが面白くてやみ
 撮りや人々のごくごく小さな出来事を

会員便り

私のブログ紹介
 関東地区会員 加藤久雄さん

千代光会のみなさん、こんにちは。
 私の拙いブログを紹介させていただきます。
 ブログのタイトルは「雨のち晴れ／写真日記」。肩の凝らない町の写真を撮影しその日のうちに勝手な題名を付けて公開し続けています。
 定年退職の数年前、ミノルタデ
 マーキュXという手のひらサイズのデ
 ジタルカメラが発売されたとき、試
 撮りのつもりで休日にはもちろん通勤時
 や昼休みなど常にカメラ片手に町の情
 景や人々のごくごく小さな出来事を
 撮ってききました。これが面白くてやみ
 撮りや人々のごくごく小さな出来事を
 マーキュXという手のひらサイズのデ
 ジタルカメラが発売されたとき、試
 撮りのつもりで休日にはもちろん通勤時
 や昼休みなど常にカメラ片手に町の情
 景や人々のごくごく小さな出来事を
 撮ってききました。これが面白くてやみ
 撮りや人々のごくごく小さな出来事を

品がこのブログにストックされています。ありがたいことに今では常連の皆さんをはじめ数多くの方々に訪問いただき延べ79万人の訪問者を数えました。

人が写り込んだ写真は肖像権や、個人情報保護への配慮が年々厳しく求められてきました。今はそのことに細心の注意をはらい撮影してはいますが、始めのころは大胆に人に迫った写真が多くあり面白くはありましたが今思えば冷や汗ものでした。最近はおとなしい町の写真になってきましたし、2年前には入院生活を送ったことから毎日撮影がかわらず、過去の同月同日の写真をアップしたりしています。

ブログの見どころをご紹介しますと、面白スナップ写真として脂が乗っていたのは2008年ごろでしょうか。その集大成として2008年7月に新宿コニカミノルタプラザで個展を開催させていただきました、その出品作が「カテゴリー」の中の（平成デジタル日記）に収録されています。「カテゴリー」には他に撮影地別の分類や、町で出会った（いぬ）（のら猫）の写真や、自販機脇の（缶BOXは辛いよ）、また異色のものとして（江戸百景）には歌川広重の浮世絵「江戸百景」に描かれた名勝画に同じ場所の写真を合成させた浮世絵写真？などなど、お暇なら覗いてみてください。

このブログにはきれいな風景や花の写真はありませんが、巷を活写、記録するのも写真の役割として、町の日常のスナップ写真を愚直に撮り続けています。なにとぞご訪問くださりご感想をコメント欄にお寄せいただければ幸いです。

ブログ「雨のち晴れ／写真日記」

<https://blog.goo.ne.jp/cdrx1554>

藤吉さんから素敵なお便りが届きました

関西地区会員 藤吉 修忠さん

《第26回土門拳文化賞公募展》 「奨励賞」受賞！

第26回土門拳文化賞公募展に初応募した拙作「沈黙の声」（カラー30枚組写真）が奨励賞を受賞し、1月15日朝刊（和歌山版）に掲載されました。

「沈黙の声」大西 みつぐ

沈黙の声とは、戦後75年を過ぎた今でも沖繩の「ガマ」の中から私たちに「鬼哭」として発せられ続けるものだ。7年にも及ぶ作者の取材は、93年に観光で訪れた「ひめゆりの塔」での痛切な記憶に始まる。戦跡は人間の生きた痕跡として現在も克明に立ち上がっていく。

時として花鳥風月ばかりが「風景」として持て囃されていく昨今、光と影は写真の表層の描写からさらに深いところに届いていくひとつの「いのち」であることがこれらの写真群からよくわかる。



《自粛生活中のお楽しみ》

コロナ禍の中、撮影地へ行くにも制限があり上手く行きません。自粛在宅も増えましたがストレスは有りません。

自宅でワイフの指導で料理や菓子作りを楽しんでいます。昔拙宅で会社の仲間をお招きして庭のバーベキューピットでBBQパーティーを何度かしました。

その時にお遊びで詠えたシェフ服を引っ張り出して気分を出して様々な菓子を焼いて楽しみました。

その雄姿の写真です（笑）

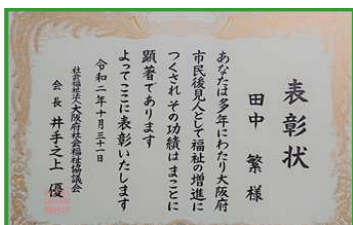


「社会後見活動」で表彰されました。

関西地区会員 田中 繁さん

田中繁さんは、退職後もお仕事を続けながら社会福祉貢献に取り組み、平成27年から地元河内長野市の市民後見人として5年半に渡り後見活動を続けておられます。

その功績を認められ、昨年11月に大阪府社会福祉協議会から表彰を受けられました。



* 市民後見人とは、一定の教育、研修を経て、その後、選任過程を経て開始されたボランティア活動として、成人後見人受任し、市民のこ

「ZOOM（ズーム）」を開設しました。会員の皆さまもご活用下さい。

昨年度はコロナ禍の影響で親睦行事や総会等が開催出来ず、その流れが収束することなく新しい2021年度を迎えることとなりました。ワクチンの普及等で安心出来る時期が早く来ることを願いつつ新年度の計画をまとめました。地区行事費用は昨年度計画分を流用して新たな会社助成金を受けけることはせず、組織運営費は例年より減額した会社助成金に対応して参ります。

コロナ禍状況下でも会員への情報提供活動である会報・ホームページを充実して行きたく、新しい企画を盛り込んだ内容の提供と併せ、従来にも増して皆さんからの情報提供・交流を期待しております。また会員の皆さんが実際に集まって言葉を交わす代わりにインターネットを活用したサービス提供や会員どうしのコミュニケーションを図って行きます。

このインターネットを利用した交流システムについてお話しさせていただきますと、昨年行なった会員（平均年齢76才）へのアンケート結果ではEメールを使っている方が三地区とも会員の半数おられました。現在のようなコロナ禍で外出自粛を余儀なくされる不自由な環境下においても会社ではテレワークによる自宅就労、学校でもリモート授業による自宅学習が行なわれている状況から、メール環境にある方に限られますが気軽に画面で会っておしゃべりしたり、セミナーのように或る方のお話を聞ける手段を今回ミノルタ千代光会として開設しました。それは「ZOOM（ズーム）」というシステムの導入です。今年に入ってから、関西地区での毎月の理事会はこのシステムで顔を見ながら行なっており、他地区の方も気軽に情報交換をしています。

《同封しています》

2021年度重要事項お知らせの連絡先

理事会だより（WEB会議）

2月理事会

- ◇2021年度予算案について
- ◇会報企画協力について
- ◇関西地区
 - ・関西地区役員改選について
 - ・2021年度体制について

3月理事会

- ◇会報企画1回目について
- ◇HP掲載見直しについて
- ◇関西地区
 - ・2020年度決算実績（見込み）および2021年度予算案
 - ・2021年度活動方針について（地区行事）
 - ・関西地区総会書面開催の結果について

4月拡大理事会

- ◇2020年度会務報告
- ◇2020年度活動報告
- ◇2020年度会計報告
- ◇2021年度予算案審議
- ◇2020年度各地区総会報告
- ◇各地区審議事項
- その他



もちろんこのシステムは会員の方だけでなく無料で簡単に利用出来るものです。元の職場仲間との情報交換、同窓会、ゴルフ仲間や飲み友達とのリモートミーティング等に大いにご利用いただければと期待しています。このシステム「千代光会ZOOM」の利用申し込み方法（「ZOOM利用ルール」）や利用が初めての方のためのマニュアル（「ZOOM操作」）はミノルタ千代光会のホームページでご覧いただけますのでどうぞご利用ください。

コロナ禍状況下にあっても親交を深め元気に過ごされることを願っております。

2021年4月
ミノルタ千代光会 会長 大場 勝

2020年度会計報告 2021年度予算

（単位 円）

	適用	20年度予算	20年度実績	21年度予算
収入		3,893,500	3,683,700	1,800,500
支出	行事補填費	1,000,000	1,000,000	0
	総会補填費	500,000	500,000	0
	高野山慰霊祭	700,000	516,824	700,000
	その他運営費	1,791,000	1,352,467	726,000
	支出合計	3,991,000	3,369,291	1,426,000
繰越金		7,917,507	8,329,416	8,003,916

注）21年度は会社からの助成金が減額されたので、各地区への補填費は0円としました。但し各地区の20年度の活動は実施できなかったもので、各地区の予算への影響は少ないです。

おめでとうございます

田=中部地区会員
 園=関東地区会員
 無印=関西地区会員

<古稀>

2月	中岡 裕司	戸川 秀樹 ^田	亀井 勝
3月	岸本 政治	山崎 洋	藤原 隆雄 ^田
	南條 達夫	伴野 健二 ^田	
4月	鈴木 和文	松尾 明章	吉田 孝次 ^田
5月	岡本 喜美雄		

<喜寿>

2月	片野 幸男 ^田	村上 圭助 ^田	中村 義博 ^田
	三宅 武		
3月	藤田 隆一	竹之下 徹	大西 正之
4月	森 孝則 ^田	内田 逸男 ^田	中村 達夫
	荻野 修司	加藤 志夫 ^田	寺田 葆
	丸木 利明		
5月	加茂 清次		

<傘寿>

2月	藤井 徹	土保 弘一郎 ^田	橋 博文
3月	海老名 巖	古河 陽三 ^田	望月 隆信 ^田
	辻野 築子	結束 一男	山崎 明
4月	佐藤 忠雄	西原 善光 ^田	小山 佳宏
	稗田 義光 ^田	白井 洋 ^田	

<米寿>

3月	小林 幸雄	塚本 晴夫	
4月	酒井 恒明	佐藤 英樹 ^田	中根 正文 ^田
	佐野 明 ^田		
5月	細谷 卯一	望月 清重 ^田	

<卒寿>

3月 植木 貞男

理事エッセイ

『コロナ禍の中で籠りながら行っていること』をご紹介します。

「パピーと巣ごもり」
 関西地区 松山 創さん

現在我家はコロナ禍に関係なく巣ごもり状態が続いています。将来盲導犬候補となる子犬（パピー）を預かる里親ボランティア（パピーウォーカー）をしているのです。ラブラドル・レトリバーのオスで、生後2カ月から満1歳までの10カ月間養育し、食事管理、健康管理と共に人間社会で生活するための基本的なしつけを身に着けさせる役割等を担っています。しかも食事時間、トイレ時間等24時間の生活記録をつけておくのでまった

く目が離せません。また生後6カ月位まではまだ留守番が出来ないので夫婦での外出はまったくできません。いやでも巣ごもり生活になります。トイレトレーニングはワン（小）・ツウー（大）という言葉が排せつを意味していることを理解させ、ワン・ツウーの指示がないときは排せつをしないようになるのが目標です。人間でも出かける前とか休憩時間に「今のうちにトイレにいつておこらう」としますよね。あれが出来ないようにするのはです。将来仕事中にトイレの失敗が生じないようにするために。最初は室内のいたるところで大や小をしてしまう子犬のそばで怒りもせず「ワン・ツウー、ワン・ツウー」と言

い続けることからはじまりましたが、1カ月程で室内での失敗はほとんどなくなりました。食事管理は訓練所から指定されたドッグフードを成長に従って決められた量与えます。他には水だけ。肥満予防は極めて重要な課題で体形を見ながら食事量を決めていきます。人の食べ物はいっさい与えません。これは飼い主にはなかなか自制心のいることですが、こうすると人が食事をしたお菓子を食べていても決して欲しがることがありません。そばで大人しく寝転んでいます。

体中を触られても嫌がらないようにしておくことも重要です。遊びながらも前足・後ろ足・足の裏・目・耳・口の中・腹部・わきの下：に手を入れて怖がらないように慣れさせるのです。将来、爪切り、歯磨き、耳掃除などを嫌がらないようになるための下準備です。また、散歩時にはいつもパピーコートという簡単な衣服を着せています。将来ハーネス（盲導犬とユーザーを繋ぐ胴輪）を装着することになるので、今から皮膚に触れるものに慣れさせておくのです。



社会性訓練という課題もあります。人・車・犬・自転車・大型トラック・バス：初めて見る様々なものは驚きであり子犬にとっては恐怖に繋がる可能性があります。散歩中に人がそばでガードしてやりながら初めてのものを見たり触れたりするのが何よりの勉強になります。大型店舗の中を歩

事務局から お知らせ

新入会員のお知らせ
今回は該当の方無し

【会員状況】

4月20日現在
関西地区 [514名]
中部地区 [215名]
関東地区 [66名]
合計[795名]

いたり、電車の駅で改札口から入れてもらいエレベーターでホームまで上がり車両を間近に見たりの体験もしました。体重6kg弱で来た子犬が4カ月もすると20kgを超えます。急激な成長にこちらの体力もななかついていけません、子育てに通じる喜び楽しみもあります。

今のパピーは2頭目です。1頭目の子犬は訓練所に戻った後の適性検査で盲導犬にはなれませんでした。性格が少しシャイだったようです。キャリアアチェンジ犬となり一般家庭に引き取られ楽しく自由な生活に入りました。それもまた幸せだなと感じています。

2007年、定年直後に盲導犬の引退犬を引き受けるボランティアを始めました。体重34kg余の大型ラブでしたが8年間生活を共にし、寝たきりになって半年介護し看取りました。その体験がパピー引き受けに繋がった次第です。陰鬱になりがちな巣ごもり生活を、あわただしくも楽しく豊かなものにしてくれたパピーに感謝しつつ乗り越えたいと願っている今日この頃です。

お悔やみ申し上げます

井村 俊宜	2020年 8月29日	北木 忠夫	2021年 2月 1日
小野田俊一	2020年12月27日	山谷 昇	2021年 2月23日
田嶋 光雄	2021年 1月27日	浅野 博徳	2021年 3月 2日
今西 宏	2021年 1月27日	梅原 宣夫	2021年 3月12日
中村 博俊	2021年 2月 1日	水野 康次	2021年 3月15日

追悼の辞

小野田 俊一さん

2020年12月27日死去

小野田さんは終戦翌年の昭和二十一年（1946年）五月にミノルタの前身千代田光学精工（株）の本社に入社、販売関係を担当、昭和三十四年（1959年）ニューヨークに海外子会社ミノルタコーポレーションが設立されカメラの輸出が本格的になり貿易部で輸出業務全般にわたって従事されました。

その後、財務部に異動し我々の上司として、資金調達、銀行折衝、外債発行、外国為替取引等の業務を担当し活躍されました。

特に昭和四十六年（1971年）のニクソンショック以降ドル安、円高が進む中で為替リスクを回避すべくリスクヘッジに指導的な役割を果たされました。

昭和五十一年（1976年）六月に取締役就任され会社経営を担われ、その後、常勤監査役を最後に平成三年（1991年）六月に四十五年にわたるミノルタでの勤務を終えられました。

退社されて以来、互いの年賀状の挨拶だけで直接お会いすることなく令和二年十二月二十七日享年九十九にて天寿を全うされたとの訃報を年初にご子息より受け取りました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。
合掌
（菰池敏治）

田嶋 光雄 さん

1月27日死去

田嶋光雄さんは昭和40年入社、本社の企画関係の仕事を経てMCに事務機関係の仕事で駐在されました。当時のMC事務機の販売ルートはディーラー中心でしたがMCはユーザーに直接販売する直販の重要性を考え他社に先駆けてMBSという直販会社を設立しました。

光雄さんは設立後日の浅いMBSの社長として非常に苦勞されました。現在のKMアメリカは直販売上げの65%を占めるまでに成長し、まさに光雄さんの先見性は現在実現されています。

日本に帰国後はミノルタ保険代行の役員として頑張られました。彼の率直すぎる意見は周りで誤解される面もいくらかありました。仕事熱心で創業家の一員としてミノルタの将来をいつも真摯に考えておられました。

退職後は奥様の勧めもあり兵庫県佐用町に移住、田舎暮らしも満喫されたようです。

奥様からは肺炎を患ったものの心安らかに旅立たれたとお聞きしました。私のような劣等生がミノルタに入社できたのも光雄さんのご縁のおかげであり大いに感謝しています。合掌
（釣島平二郎）

北木 忠夫 さん

2月1日死去

先日ミノルタ千代光会より北木忠夫さんの突然の悲報を聞き驚いて、ご家族（長男）にお電話をいたしましたところ、「父はここ1〜2年入院を繰り返していた」との事でした。

北木さんは昭和23年3月に千代田光学精工(株)に入社、本社工場カメラ組立課に配属され、その後昭和33年に堺工場組立一課勤務となりカメラ部品加工を担当されました。

手先の器用さで回りから頼りにされ、女性や後輩の面倒見が特によく温厚な人柄は多くの人から慕われていました。

仕事以外では小柄ながら素晴らしい運動神経をお持ちでハイキングやスキー等を趣味とされ、中でもスキーは1級の腕前だったと聞いております。

楽しかった思い出と共に過ぎた時間ありがとうございました。

ここに生前を偲び謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌

(森久信雄 西野良子)



浅野 博徳さん

3月2日死去

浅野博徳さんのやり切った人生お見事!!

浅野博徳さんは昭和32年に入社、豊川工場検査課に配属となり永年勤務されました。一眼レフボディが従来のダイキャストからプラスチックに変更するその画期的な改革を実現された立役者の一人として活躍されました。

その後も、ずっと検査・購買畑で勤務され、定年10年程前から豊橋精密や富士化学へ出向されて、厳しい品質とその納期を遵守し生産現場の第一線で永年貢献されました。特に、品質と納期でラインを切らさないとの信念のもと尽力され生産に大きく貢献されました。

平成10年に定年退職を迎えられ、退職後は第1に還暦野球、第2に豊川軟式野球連盟、第3に農業とゴルフ&その他の事と伺っています。

仕事はもちろんのこと、野球のことを触れずには浅野さんの人生は語れないと思っています。

その野球ですが大きく3つあり、①ミノルタ野球部での活躍、②還暦野球での活躍、③豊川軟式野球連盟への貢献・活躍でした。

①ミノルタ野球部での現役時代は不動の4番打者で大事な試合を持ち前の長打力で勝ち続け全国大会に導く活躍でした。特に、昭和40年の全

国大会では残念ながら、初戦敗退を喫しましたが、開通したばかりの新幹線に乗車でき、また、前夜祭での当世人気の林家三平の落語を聞けるなど番外の楽しみをメンバーにもたらしてくれました。

そして昭和47年の中部都市対抗野球大会での決勝戦で宿敵小林記録紙を延長18回1対0で破りミノルタが初優勝を飾る原動力となりました。

②還暦野球ではミノルタ野球部での活躍に匹敵する頑張りで、豊橋オールドボーズは平成12年に念願の全国制覇を達成しました。

60余年の野球人生はその努力により幸せそのものではなかったかと思っています。

③豊川軟式野球連盟では90チームある中、その代表として球場の手配・道具の準備・大会毎の組合せ・審判の手配・収支関係等の大変な運営を取り仕切ってこられました。

中部都市対抗野球大会は20年振りに豊川市で開催予定でしたがコロナ禍のため1年延期となり、今年無事に開催し成功裡に終わりました。

そして、豊川軟式野球連盟本年度の総会には議案書作りを一人で行い、総会を無事済ませましたが、その総会10日後に亡くなられました。

3月5日の告別式の日には豊川市スポーツ協会の表彰式でスポーツ功労賞を授与され、本来なら受賞者としてその席に列席しているはずでしたが、。式典ではスポーツ協会副会長としての浅野さんの冥福を祈り黙

祷が捧げられました。

平成26年〜27年には豊川工場旧検査課・購買課の合同（浅野ボスを囲む会）や野球部OB会も開催され多くの参加者で賑わったとの事、浅野さんの面倒見の良さが何われま

す。また、千代光会では中部地区の行事・総会には欠かさず参加され、3年前の3地区合同旅行（福井・金沢）の山代温泉での1泊懇親会では、最後に予定のなかった余興に飛び入り参加、壇上に上がり仲居さん迄も拍手喝采する程の盛り上がった光景がいまだに脳裡に残っています。

最後に、浅野さんの葬儀にはその人柄の良さからたくさんの方々が参列者がありました。

本当にご苦労さまでした。最後の最後までやり通した人生、ゆつくりとお休み下さい。合掌

(手島 巖)

